

アルファテック441

アルファテック441は、エポキシモルタル下地用の高性能なエポキシプライマーです。乾燥面はもとより、濡れたコンクリートと鋼材に対しても、高い接着性能を発揮します。さらに、速硬化性も兼ねそなえているので、コンクリート構造物補修用の厚付エポキシモルタルや、軽量エポキシモルタルの下地プライマーとして最適です。

特長

- 乾燥面はもとより、濡れたコンクリートと鋼材の双方に、高い接着性能を発揮します。
- 厚付エポキシモルタルや、軽量エポキシモルタルの接着性に優れています。
- 強度の発現がきわめて速く、エポキシモルタルの塗布が容易なので、施工性に優れています。

用途

- 厚付エポキシモルタルや、軽量エポキシモルタルの下地プライマー
- セメントモルタルや、フレッシュコンクリートの打ち継ぎ接着

テクニカルデータ

未硬化物の性状 (20℃)	アルファテック441	
	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
外観色	無色	淡黄色
外観色 (混合)	淡黄色	
混合比 (重量)	100	55
粘度	1500±200mPa・s	
比重	1.11±0.05	
可使時間	15分	
指触乾燥時間	3時間	

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm ²)	JIS K 7208	20°C × 7日	70
圧縮弾性率 (N/mm ²)	JIS K 7208	20°C × 7日	2500
曲げ強さ (N/mm ²)	JIS K 7203	20°C × 7日	60
引張強さ (N/mm ²)	JIS K 7113	20°C × 7日	50
圧縮せん断接着強さ (N/mm ²) (セメントモルタル相互)	JIS K 6852	20°C × 1日 (気中)	10 MF
		20°C × 1日 (水中)	10 MF
引張せん断接着強さ (N/mm ²) (鋼材相互)	JIS K 6850	20°C × 1日	15 COF
硬 度 (ショア-D)	JIS K 7215	20°C × 7日	80

※MF:セメントモルタル破壊 COF:接着剤破壊

※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

使用方法

- ①下地処理 : コンクリートの脆弱部・付着物を除去し、鋼材の錆・塗料・付着物を除去して下さい。
- ②樹脂混合 : 主剤(無色)・硬化剤(淡黄色)を重量比100:55で必要量取り出し、ヘラやスプーンなどで均一になるまで混合して下さい。
◇過度攪拌による気泡混入に注意して下さい。
- ③樹脂塗付 : 被着体面に0.2~0.3kg/m²を目安にハケでムラ無く塗付して下さい。

容器形態

【10kg / 9L セット】

主 剤 6.5kg (角缶)
硬化剤 3.5kg (角缶)

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願い致します。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL:https://www.alpha-kogyo.com / E-mail:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN